

がんサポートチーム

青野 奈々、廣常 秀人

がんサポートチームは、医師、看護師、薬剤師、MSW、心理士、栄養士など多職種から成り、診断早期からの緩和ケアの実践を主治医、病棟看護師と連携して横断的なチーム医療として展開している。院内外での各職種向けの緩和ケア研修では、講師をつとめている。代替補完療法としてのアロママッサージ・アロマテラピーを院外から研究生をむかえて、臨床での可能性を探索している。また、地域医療との連携を図り、外来への移行、在宅医療の導入などをスムーズに行っていくような体制も今後構築していきたい。

【2013 年度研究発表業績】

A-2

時事通信出版局 健康医療情報班 ドクターズガイド編集部 (編): 廣常秀人. PTSD. 「ドクターズガイド-治せる医師を本気で探す-」、時事通信出版局、東京、2013

120 周年記念誌編集委員会編: 廣常秀人: 「独立行政法人国立病院機構大阪医療センター (旧・国立大阪病院)」、「精神医学の潮流—大阪大学精神医学教室 120 年の歩み」、p108-112、新興医学出版社、東京、2014 年 3 月 30 日

120 周年記念誌編集委員会編: 水田一郎、後藤基規、小土井直美、館直彦、横井公一、中尾和久、廣常秀人、岡達治、吾妻壮、補永栄子: 「我が国の精神分析学の歴史と現在—教室関係者の仕事を中心に」。「精神医学の潮流—大阪大学精神医学教室 120 年の歩み」、p226-236、新興医学出版社、東京、2014 年 3 月 30 日

A-3

高橋英俊、豊永公司、高橋雄一、荒井宏、船曳康子、宮川真一、廣常秀人、本田教一、齊藤卓弥、築島健、吉田佳朗: 日本総合病院精神医学会における児童青年期精神科診療の実態調査からみた総合病院における児童精神科診療の現状. 総合病院精神医学、24(4); 349-360、2013

A-5

廣常秀人: 分担研究「HIV 陽性者の心理的負担、および精神医学的介入の必要性和ネットワーク形成に関する研究」(研究代表者白阪琢磨: 「HIV 感染症およびその合併症の課題を克服する研究班」報告書)、2014 年 3 月

廣常秀人 (研究分担者) : 「HIV 感染症と精神疾患ハンドブック - HIV 感染症患者のメンタルヘルスケアに携わる医療関係者のために - (第 2 版)」、2014 年 3 月
執筆協力者 (白阪琢磨、廣常秀人、梅本愛子、吉田哲彦、富成伸次郎、下司有加、岡本学、吉野宗宏、安尾利彦)

B-2

K Ichikawa; M Honyashiki ; H Hirotsune ; T Sugimoto ; T Nakayama ; Y Takahashi:
Characteristics of Suicide Attempters of Emergency Department in Osaka, Japan. XXVII IASP
(International Association for Suicide Prevention) World Congress
Preventing suicidal behaviour on five continents - Innovative treatments and interventions
September, 2013 Norway, Oslo

M Honyashiki; K Ichikawa ; H Hirotsune ; T Sugimoto ; H Oda: Suicide Attempters and Low
Socio-economic Status in Osaka, Japan: A Contribution from Survey at Emergency Medical
Facilities. XXVII IASP (International Association for Suicide Prevention) World Congress
Preventing suicidal behaviour on five continents - Innovative treatments and interventions
September, 2013 Norway, Oslo

Satomi E, Aono N, Kusuki S, Ueda J, Miyagi K, Saito A, Ide K, Hirotsune H,
Effect of Goreisan (TJ-17) for malignant lymphedema in advanced cancer patient. the
13th World Congress of the European association for palliative care Praha 2013.5

B-3

廣常秀人 (座長) : 本間生夫 ; 招待講演「呼吸と情動」第 12 回日本トラウマティック・
ストレス学会、2013 年 5 月、東京

廣常秀人、中土井芳弘 (司会) : 中川敦夫、松岡豊 : 倫理委員会主催第 3 回臨床研究教育
セミナー「臨床研究入門講座 3」、第 54 回日本児童青年精神医学会総会、2013 年 10
月、札幌

廣常秀人、高橋雄一 (座長) : 豊永公司、八木淳子、本田教一、宮川真一「総合病院に
おける児童精神科医療の現状と課題 (パート 2)」、第 26 回日本総合病院精神医学会総
会、2013 年 11 月、京都

B-4

廣常秀人 (座長) : ポスター P34 「学校精神保健、乳幼児」、第 54 回日本児童青年精神医
学会総会、2013 年 10 月、札幌

市川佳世子、本屋敷美奈、廣常秀人、中山建夫：「大阪府三次救命救急医療機関における自殺未遂者実態調査および連携支援事業の概要」、第 72 回日本公衆衛生医学会総会、2013 年 10 月、津

本屋敷美奈、市川佳世子、廣常秀人：「自殺未遂と生活保護；平成 23 年度大阪府自殺未遂者実態調査事業より」、第 72 回日本公衆衛生医学会総会、2013 年 10 月、津

安尾利彦、仲倉高広、廣常秀人、白阪琢磨、山中京子：「HIV 医療におけるカウンセラーの勤務形態および臨床設定の違いによる、カウンセリング機能の明確化の試み」第 27 回日本エイズ学会学術集会、2013 年 11 月、熊本

山路國弘、廣常秀人、疇地道代、和田知未、榎原巨樹、大寺 博、富成伸次郎、梅本愛子、曾我部 拓、上尾光弘、白阪琢磨、定光大海：いわゆる『脱法ハーブ』吸入例は増加傾向にあるか—総合病院精神科コンサルテーションの経験から—。第 67 回国立病院総合医学会、金沢、2013 年 11 月

安尾利彦、疇地道代、廣常秀人、宮本典子、橘哲弘、松本政浩、恵谷秀紀：職員対象のメンタルヘルス支援チームの立ち上げと介入の展開。第 67 回国立病院総合医学会、金沢、2013 年 11 月

廣常秀人（座長）：ポスター2「児童青年期、災害メンタルヘルス他」、第 33 回日本社会精神医学会、2014 年 3 月、東京

井出恭子、上田純子、尾池真理、齊藤明音、里見絵理子、青野奈々、廣常秀人、松川佐和子：A 病棟における Palliative care conference での認定看護師の役割の検討～病棟看護師の認識 実態調査から～ 第 18 回日本緩和医療学会学術大会、横浜、2013 年 6 月

齊藤明音、井出恭子、上田純子、四方文子、尾池真理、道川綾加、福井好枝、青野奈々、里見絵理子：A 急性期病院の看取りにおける LCP カンファレンスの実施効果 第 18 回日本緩和医療学会学術大会、横浜、2013 年 6 月

里見絵理子、青野奈々、上田純子、齊藤明音、井出恭子、宮城和代、田中景子、松崎千幸、嶋あずさ、楠木重範、廣常秀人：疼痛の悪化が骨軟化症であった膵がんの一例 第 18 回緩和医療学会学術大会、横浜、2013 年 6 月

里見絵理子：ポスターセッション「緩和ケアの質」（座長）第 18 回日本緩和医療学会学

術集会 横浜、2013年6月

田中景子、榎原克也、宮城和代、梨あゆみ、里見絵理子、上田純子、廣畑和弘、山内一恭、廣常秀人、小森勝也：がん疼痛患者におけるプレガバリンの腎機能を考慮した投与量と服薬中止との関連について 第18回日本緩和医療学会学術集会、横浜、2013年6月

田中景子、榎原克也、梨あゆみ、山田雄久、廣畑和弘、中多泉：がん患者における放射線治療の口腔内粘膜炎に対する立効散の使用経験 日本臨床腫瘍薬学会、2014年3月

上田純子、四方文子、井出恭子、江並亜希子、尾池真理、齊藤明音、林奈央、道川綾加、山本美恵、里見絵理子：がん患者の家族の相談内容の現状~がん看護相談からの分析~ 第18回日本緩和医療学会学術集会 横浜、2013年6月

高橋千尋、中山環、岡田彩、鳥山明子、大谷弥里、餅康樹、乾彩子、永妻佑季子、奥田沙慧、野口恵里、風間敬一、里見絵理子、伊藤孝仁：終末期患者における Palliative Prognostic Index (PPI) と栄養学的指標との関連 総合医学会 第67回学術集会、2013年11月

B-5

廣常秀人：特別講演「総合病院と精神療法」、第5回兵庫県総合病院精神医学会、2014年3月、神戸

里見絵理子：がんと診断された時から緩和ケアを導入するコツ 第13回近畿緩和医療研究会 2013年5月18日 大阪

青野奈々：日本初登場のフェンタニル新規速放製剤はどう使う？ 緩和医療勉強会 2014年1月

B-8

廣常秀人（司会）：夏目誠「事例から実感する職場のメンタルヘルスマネジメント—管理監督者の視点から」2013年度第1回安全衛生研修会、大阪、5月

廣常秀人（司会）：皆藤章「治す医療と生きる心理臨床の出会い」、2013年度第1回臨床心理室セミナー、大阪、2013年5月

廣常秀人（講師）：第20回大阪精神療法研究会、講義「力動的面接その17」および症例スーパービジョン 大阪、2013年6月

廣常秀人：「がん患者とのコミュニケーション」、がん患者歯科医療連携講習（大阪市東歯科医師会）、2013年6月、大阪

廣常秀人：東日本大震災被災児童コンサルテーション、石巻市立釜小学校 2013年7月、石巻

廣常秀人：「がん患者とのコミュニケーション」、大阪市港区歯科医師会医科歯科がん連携講習会、2013年6月、大阪

廣常秀人（講師）：第21回大阪精神療法研究会、講義「力動的面接その18：転移・逆転移」および症例スーパービジョン 大阪、2013年8月

廣常秀人：東日本大震災被災児童コンサルテーション、石巻市立釜小学校 2013年9月、石巻

廣常秀人（司会）：中村留貴子：「話を聴くということ～傾聴のもつ力」、院内定期講演会、2013年9月、大阪

廣常秀人（講師）：第22回大阪精神療法研究会、講義「力動的面接その19：抵抗」および症例スーパービジョン 兵庫、2013年10月

廣常秀人：東日本大震災被災児童コンサルテーション、石巻市立釜小学校 2013年11月、石巻

廣常秀人（講師）：第23回大阪精神療法研究会、講義「力動的面接その20：精神医学における心と脳 その1」および症例スーパービジョン 大阪、2013年12月

廣常秀人：東日本大震災被災児童コンサルテーション、石巻市立釜小学校 2014年1月、石巻

和田知未：「サイコオンコロジーとチーム医療」平成25年度チーム医療推進のための研修2（がん化学療法）大阪 2014年2月

廣常秀人（司会および研修講義）：「HIV感染症患者に対する精神医学的介入の現状と課題」、HIV感染症と精神科医療に関する研修会、2014年2月、名古屋（厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業HIV感染症及びその合併症の課題を克服する研究：分担研究「HIV陽性者の心理的負担、および精神医学的介入の必要性和ネットワーク形成

に関する研究」活動の一環として)

廣常秀人 (講師) : 第 24 回大阪精神療法研究会、 講義「力動的面接その 21 : 精神医学における心と脳 その 2」 および症例スーパービジョン 大阪、2014 年 2 月

廣常秀人 (司会) : 河西千秋「病院内の自殺対策について」院内定期講演会、2014 年 2 月、大阪

廣常秀人 : 「私の PTSD の臨床~災害救援から学んできたこと~」甲南女子大学心理相談研究センター 第 10 回心理臨床研修会、2014 年 2 月、西宮

廣常秀人 : 東日本大震災被災児童コンサルテーション、石巻市立釜小学校 2014 年 2 月、石巻

和田知未 : 「M-7b せん妄」緩和ケア研修会 2014 年 3 月、大阪

廣常秀人 : 「M-8 コミュニケーション」緩和ケア研修会 2014 年 3 月、大阪

廣常秀人 (司会) : 岩宮恵子「不適応と攻撃性の裏側にあるもの~臨床心理学的視点から~」、2013 年度第 2 回臨床心理室セミナー、大阪、2014 年 3 月

廣常秀人 (座長) : 大西秀樹「がん医療におけるこころの問題~適応障害・うつ病・せん妄などへの対応」法円坂オンコロジーセミナー、2014 年 3 月、大阪

廣常秀人 (助言者) : 大阪府自殺予防相談従事者養成研修 (J-8) 「自殺対策におけるネットワークづくり」 2014 年 3 月、大阪

廣常秀人 (スーパーバイザー) : 大阪府自殺未遂者支援部会事例検討会、2013 年 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月、2014 年 1 月、2 月

青野奈々 : 「オピオイドを始めるとき」緩和ケア研修会 2014 年 3 月、大阪

上田純子 : 「がんサポートチームからみた麻薬のリスクマネジメント」オンコロジーセミナー、がんサポートチームセミナー 2013 年 5 月、大阪

上田純子 : 「平成 25 年度政策医療プロジェクト ステップ 2 「看護理論」」がん看護プロジェクト 2013 年 6 月、大阪

上田純子：「緩和ケア～当院の緩和ケアチーム～」2013年10月、大阪

上田純子：「第5回 静脈注射プログラム～麻薬編～」2013年11月、大阪

上田純子：「平成25年度政策医療プロジェクト ステップ1「がん看護における必要な態度」」がん看護プロジェクト2013年12月、大阪

上田純子：「モルヒネ持続注射のポイントとPCAポンプの使用について」2014年1月、大阪

里見絵理子：オピオイドを開始するとき 平成24年度大阪医療センター緩和ケア研修会 2013年5月 大阪

里見絵理子：がん疼痛の評価と治療 平成25年度大阪府立成人病センター緩和ケア研修会 2013年7月 大阪

里見絵理子：「緩和ケア概論」「がん疼痛の評価と治療」 大阪府医師会主催がん患者歯科医療連携講習3 2013年8月 大阪

里見絵理子：緩和ケア概論 平成25年度KKR大手前病院緩和ケア研修会 2013年11月

里見絵理子：治療とケアのゴールを話し合う 第6回大阪府緩和ケアチーム研修会 2013年12月 大阪

里見絵理子：呼吸困難 平成25年度大阪医療センター緩和ケア研修会 2014年3月13日 大阪

尾池真理：がん看護研修ステップⅡ「コラボレーション」がん看護プロジェクト 2013年11月

尾池真理：「緩和ケア、ターミナルの考え方」大阪医療センター附属看護学校 2014年1月

尾池真理：「ターミナル期にある特徴と理解」大阪医療センター附属看護学校 2014年1月

尾池真理：「慢性期患者のせん妄」専門認定看護師等会議 教育セミナー 2014年2月

齊藤明音：がん看護研修ステップⅠ「各病期における看護と緩和ケア」がん看護プロジェクト 2013年12月

道川綾加：がん看護研修ステップ「コミュニケーションスキル」がん看護プロジェクト 2013年11月

道川綾加：「エンゼルケア」院内新人向け研修 2013年12月

道川綾加：「緩和ケア」大阪医療センター附属看護学校 2014年1月

道川綾加：「看取り期の看護」大阪医療センター附属看護学校 2014年2月

道川綾加：「がん看護」大阪医療センター附属看護学校 2014年3月

森田眞子：服薬支援～カウンセラーの視点から、および服薬支援ロールプレイ。HIV感染症薬物療法認定薬剤師養成研修、大阪、2013年5月

森田眞子：服薬支援～カウンセラーの視点から、および服薬支援ロールプレイ。HIV感染症薬物療法認定薬剤師養成研修、大阪、2013年6月

森田眞子：服薬支援～カウンセラーの視点から、および服薬支援ロールプレイ。HIV感染症薬物療法認定薬剤師養成研修、大阪、2013年7月

森田眞子：グループワークファシリテーション。看護部・なのはな共催リフレッシュ研修、大阪、2013年6月

森田眞子：HIV陽性者の心理的支援、HIV陽性者の看護③チーム医療：チーム診療の実際。HIV/AIDS看護師研修会初心者コース、大阪、2013年9月

森田眞子：HIVとカウンセリング。HIV感染症研修会、大阪、2013年9月

森田眞子：HIVとカウンセリング。HIV感染症医師実地研修会（1ヶ月コース）／HIV感染症看護師実地研修（1ヶ月コース）、大阪、2013年10月

森田真子：グループワークファシリテーション。エイズ予防財団平成 25 年度 HIV 検査相談研修、大阪、2013 年 10 月

森田真子：グループワークファシリテーション。なのはなセルフケア研修、大阪、2013 年 10 月

森田真子：HIV 感染症と心理カウンセリングの関わり。近畿ブロック HIV/AIDS 医療における MSW 研修、大阪、2013 年 10 月

森田真子：HIV 陽性者の心理的支援、HIV 陽性者の看護③チーム医療：チーム診療の実際。HIV/AIDS 看護師研修会初心者コース、大阪、2013 年 10 月

森田真子：HIV 感染症と薬物依存・精神疾患患者への心理的関わり。近畿ブロック HIV/AIDS 看護師研修応用コース、大阪、2013 年 11 月

森田真子：ファシリテーション。たんぽぽの会（薬害エイズ遺族の会）、京都、2013 年 12 月